

## 『有病者歯科学』第2版に関連する歯科医師国家試験の過去問題との対照表

- ・本書の内容に関連すると思われる歯科医師国家試験過去問題の問題番号を掲げました。
- ・問題番号は略称です。「110C-6」→第110回歯科医師国家試験C問題6番

<b>第2章</b>			
1節 医療面接			
110C-6、102B-110、101B-11、100A-17			
2節 バイタルサイン 1) 全身の診察			
(3) バイタルサイン			
108C-7			
3節 有病者（小児・妊婦を含む）理解に必要な各種検査 1) 検体検査			
111D-42、107A-33			
(1) 一般臨床検査			
109C-43			
(2) 血球検査、凝固・線溶、血液型・輸血関連検査、赤沈			
112A-18、110A-14、109A-121、109B-48、107C-9、106A-106、106C-17、103C-78			
(3) 生化学検査			
110C-29、110C-88、107A-111、107C-106、107C-117、107C-130、106C-36、104A-25、100A-91			
(4) 免疫血清学検査			
108A-33、108C-30、104C-1			
(5) 微生物学検査			
108C-22、106A-18			
3節 有病者（小児・妊婦を含む）理解に必要な各種検査 2) 生体機能検査（検体検査を除く）			
(1) 呼吸機能検査			
111D-30			
(2) 心機能検査			
112D-80			
(4) 肝・胆道機能検査			
101B-56			
(8) 腎機能検査			
111D-39、100A-90			
(9) 皮膚検査（有病者の病態把握に必要なもののみ）			
109B-17、109D-21、108A-57、107C-61、106D-44			
4節 全身の症候			
3) 発熱、全身倦怠感			
107C-38			
5) 意識障害・失神疾患			
112B-12、104C-39			
11) 血圧変動（高血圧、低血圧）			
111D-37			
12) 不整脈（期外収縮、徐脈、頻脈）			
112A-61、112B-22			
15) 睡眠障害、頭痛、頭重感			
109A-101			
5節 薬物の有害作用による口腔症状			
1) 多形（滲出性）紅斑			
110C-38			
2) 歯肉肥厚（歯肉増殖）			
110C-12			
3) 唾液分泌量減少、唾液分泌量増加			
110C-25、108A-73			
<b>第3章</b>			
1節 乳幼児・高齢者・妊産婦・障害者・要介護者の治療の基礎			
110C-6			
3) チーム医療			
112C-5			
2節 薬物療法の基本			
1) 薬物の効果に影響する因子			
107C-68			
<b>第4章</b>			
1節 全身管理に留意すべき疾患と歯科治療上必要な対応			
1) 循環器疾患			
111B-44、111D-61、110C-125、109D-28、108C-78、106C-73、104C-81、104C-59、100B-77			
2) 脳血管疾患			
109A-48			
3) 神経・運動器疾患			
110C-31、109A-48、109A-113、109C-42、107A-50			
4) 呼吸器疾患			
108A-71			
5) 代謝性疾患			
105D-47			
6) 内分泌疾患			
105A-50			
7) 腎・泌尿器・生殖器疾患			
107C-117、104C-120			
8) 肝疾患			
109A-59、107A-73、106B-48、100A-91			
9) 血液・造血器疾患			
103D-3、102D-15、97D-47			
10) 免疫疾患			
103C-54			
11) 精神・心身医学疾患			
110A-11、110A-33、109C-87、109C-110			
12) 妊婦・授乳婦			
112A-41、110A-103			
13) 乳幼児			
110A-19			
14) がん（周術期口腔機能管理を除く）			
109A-88、106A-81			
15) その他特殊な対応が必要な患者			
107B-9、103A-87			
2節 患者管理上問題となる薬剤服用患者への対応			
3) BP、抗RANKL抗体			
112D-20、111C-49、103A-71、102A-98			
3節 がん治療と緩和医療			
1) がん治療患者の口腔健康管理（周術期口腔機能管理）			
112B-13			
3) 緩和ケア			
109A-88、103C-65			
<b>第5章</b>			
1節 歯科治療時の偶発症			
1) 血管迷走神経反射			
111A-80、111C-10、111D-41、105D-8			
4) アナフィラキシーショック			
112D-38、111A-58、111B-7、108A-124、106B-49			
5) 血管収縮薬による過剰反応			
110B-34			
6) メトヘモグロビン血症			
106C-87			
8) 全身状態の増悪			
108B-22			
2節 救急時の対応			
1) 救急患者の診察			
111B-54			
2) 救急処置を要する症状（1）失神、ショック、痙攣、呼吸困難、胸痛、嘔吐、皮膚症状			
110C-125、110D-40、107A-107、99D-59			
3) 救急処置（2）成人に対する一次救命処置			
112C-24、110A-7			
<b>第6章</b>			
チーム医療			
109C-107、104C-98			
<b>第7章</b>			
訪問歯科診療における有病者歯科治療の実際			
109C-107、108C-94			